

あれ

これ

町政を問う

質問者



城村 トキ子 議員

Q

公立幼稚園の待機園児の問題は

A

希望された方が入園できないわけではありません

問

希望する公立幼稚園に入るのですが、きず、やむを得ず私立に通わざるを得ないという多くの声があり、不安が広がっている。ここ数年はそのようなことはなかったようだが、昨年来その人数がふえているように思われる。これまで公立幼稚園において待機園児の問題はなかったのか。

答

永見教育長

町内公立幼稚園の待機児童については、各園とも年齢別に定員数を定めており、希望者が多数の場合には抽せんを行っています。町内には2つの公立幼稚園があり、人口の増加がそれほど進むとは考えられないので、これまでに希望された方が入園できない状況にはなっていない。

問

幼稚園の補助金について

保護者の収入と経済的負担から公立を希望していても、私立に入園せざるを得ない世帯に対して補助金を。

答

所得に応じて補助があります

永見教育長

私立幼稚園への助成金については、就園奨励費補助金があります。この補助金は、幼稚園教育の振興を図るために、松前町に住民登録をしている世帯の所得状況に応じて入園料や授業料補助として年額3万6千円から8万円を限度に補助するものです。これには所得条件があります。

問

幼稚園に駐車場を

現在、松前幼稚園の駐車場は狭い。園児の送迎の際、道路に停車しなければならず、園児の保護者の安全と交通の面にお

答

整備を進めます

永見教育長

松前幼稚園の駐車場用地については、今回用地の借り上げなど整備のための予算を計上しており、用地の整備を進めたいと考えています。

問

危機管理・防災は

現在、松前町自主防災組織は、21地区に存在する。まだ結成されて数年であり、各地区ごとに違った課題がある。

答

組織強化のため防災士を増やします

中矢総務部部長

自主防災組織の育成や防災力の強化のため、警察OBと消防OBを行政支援員として雇用しました。自主防災組織の活動がさらに充実するように、豊富な経験や知識を生かして講習会や訓練等に参加し、地域住民との積極的な交流を行っています。防災士については、町としても資格者を増やしていくことにしており、防災士の育成支援にも力が発揮できるものと期待をしています。



急がれる整備(駐車場用地)